

一般廃棄物最終処分地施設



南部松山衛生処理組合

浸出水処理施設全景



快適さと美しさが調和する街づくり

処理のしくみ

■前処理施設

集水した浸出水を一旦貯留して、後続の生物処理施設へ定量的に送水する施設です。砂礫などを沈降除去するとともに、浸出水の水量や水質の変動を緩和して、生物処理機能の安定化を図っています。



埋立処分地



調整池



回転円板設備



薬品庫

■カルシウム除去設備

浸出水原水のカルシウムを除去して、配管・ポンプ類のスケーリングを防ぐための設備です。カルシウム除去剤を併用したアルカリ凝集沈殿処理を行います。



薬品注入設備



脱水機・ホッパー設備



中央操作盤



地下ポンプ室

■生物処理設備

ゆっくりと回転する、特殊な形状の円板表面に繁殖した微生物の働きによって、浸出水中の有機物(主にBOD)を酸化分解し、安定化除去する設備です。冬期の水温低下時にも生物処理が安定して行えるように、蒸気による加温システムを採用しています。また、微生物の栄養源バランスを保つためのリン酸注入設備を設置しています。

■凝集沈殿処理設備

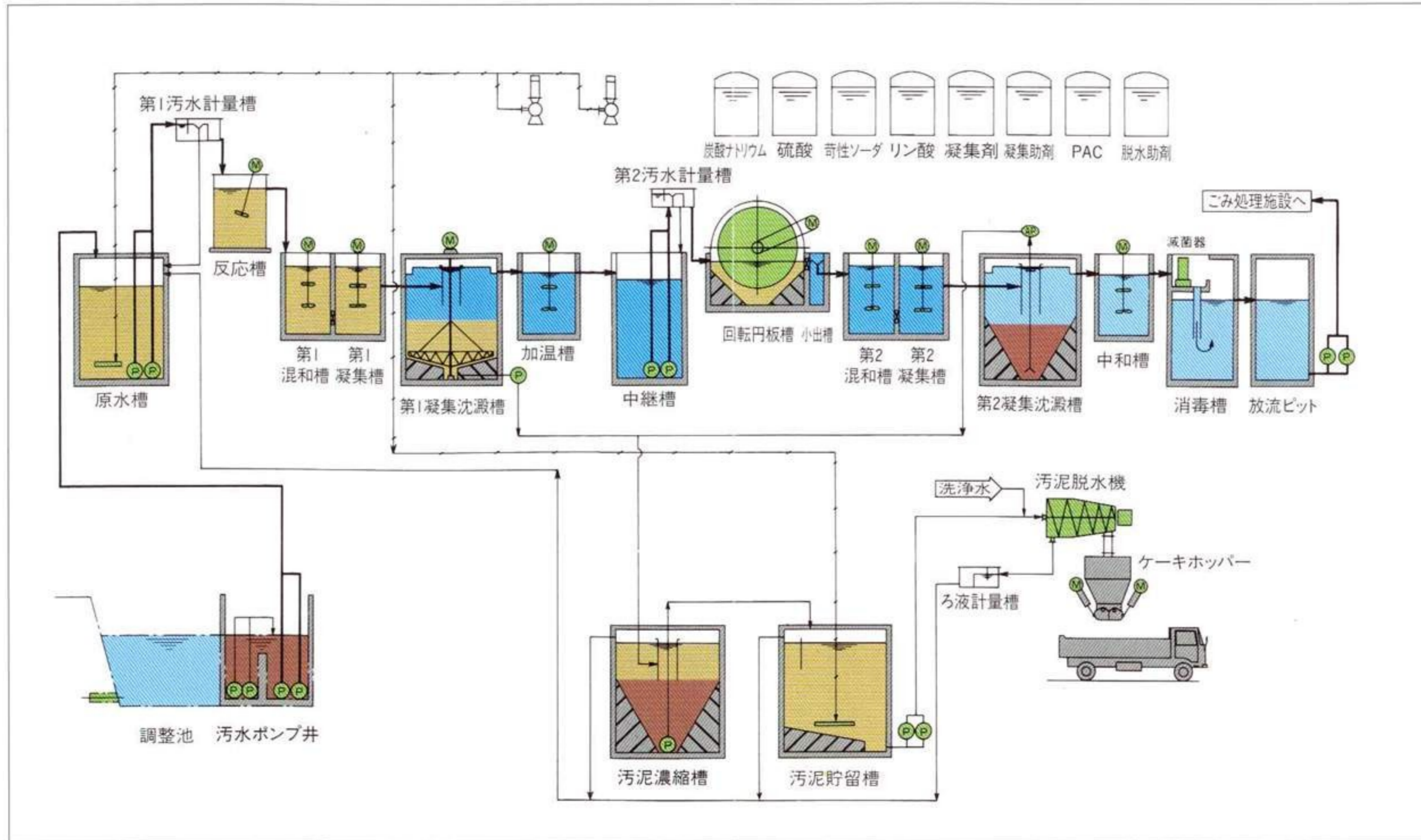
生物処理水中の汚濁物質を薬品によって凝集・フロック化し、重力沈殿除去する設備です。沈降した汚泥は、間欠的に引き抜いて、汚泥処理設備に送ります。

■滅菌・放流設備

凝集沈殿槽からのきれいな上澄水をpH調整し、滅菌処理した後、放流する設備です。目標の水質基準を確実にクリアした処理水は、処理水放流ポンプにてゴミ処理施設へ送水し、再利用します。

■汚泥処理設備

処理過程で生成された汚泥は、凝集沈殿槽から引き抜き、汚泥濃縮槽で濃縮・減容化します。濃縮汚泥は貯留槽に貯留しておき、定期的に遠心脱水機にかけて脱水ケーキとして、搬出・処分します。



電気室



ホッパー設備

施設の概要

名称 一般廃棄物最終処分地施設
所在地 北海道松山郡江差町字柳崎町9番地
 TEL.01395-2-5620
埋立地面積 29,000m²
建設事業年 平成5年11月22日～平成7年2月28日
建設費 8億4,305万5千円

施設の構成

埋立処分施設 埋立容量：97,000m³
 埋立方式：山間層状埋立(サンドイッチ方式)
 埋立対象物：不燃ゴミ・焼却灰
設備：流出防止土堰堤、雨水排水路、雨水吐口護岸、浸出水導水管、汚水調整池、汚水ポンプ井、防火水槽、搬入道路

浸出水処理施設 処理能力：60m³/日
 処理方式：カルシウム除去+生物処理(回転円板方式)+凝集沈殿
 建物構成：鉄筋コンクリート造 2階建(地下1階)
 地下 地下ポンプ室
 1階 管理操作室、薬品庫、ホッパー室、処理室、作業員控室、玄関ホール
 2階 電気室、脱水機室

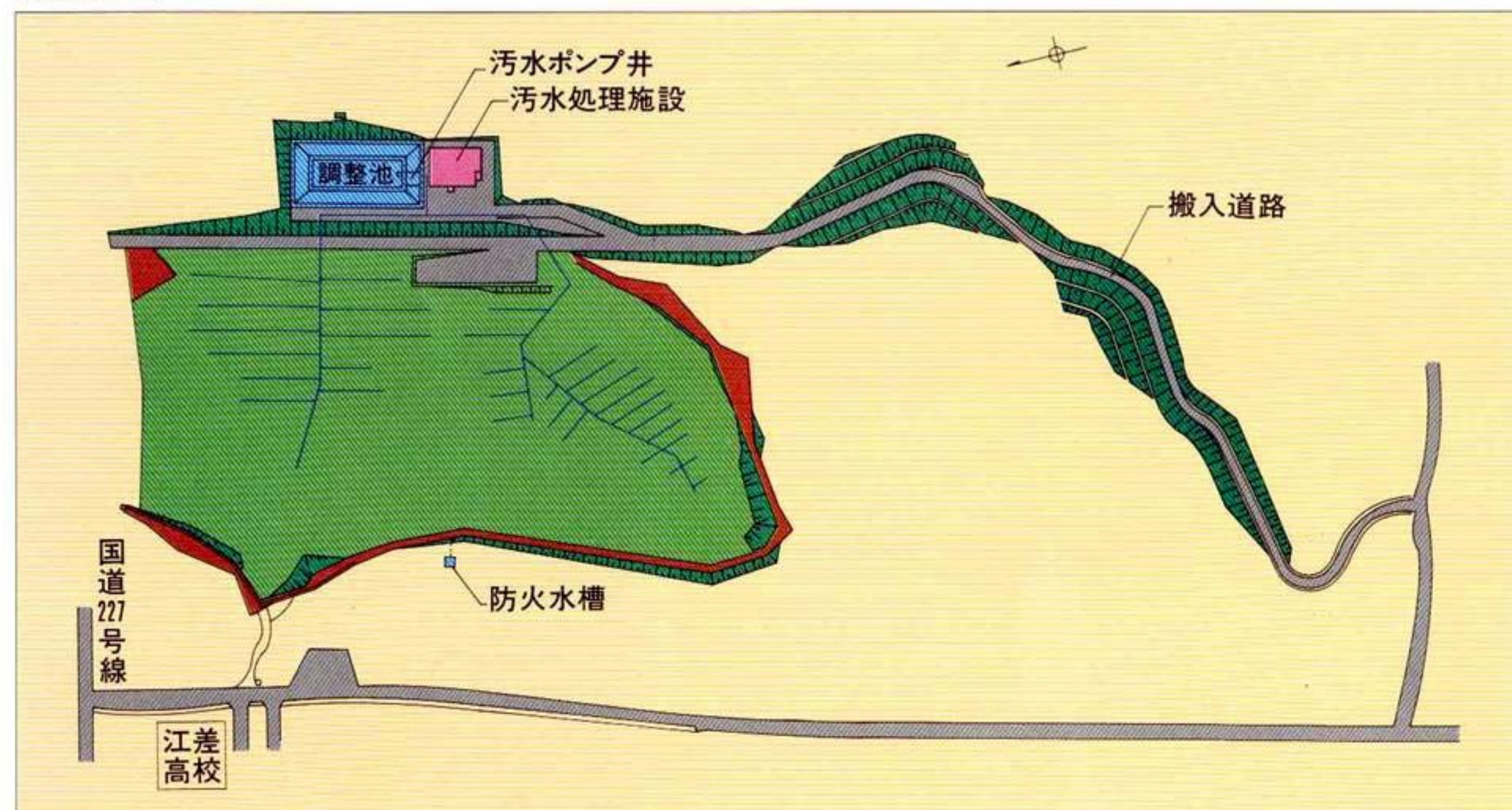
計画水質：

水質項目	原水	処理水
BOD	600ppm	20ppm以下
SS	400ppm	70ppm以下
Ca ²⁺	1,000ppm	100ppm以下

施設の特徴

- 埋立工法はサンドイッチ工法を採用し、埋立期間中の環境保全に配慮しております。
- 処理室の下部に原水槽を設け、浸出水量・水質の変動の緩和を図り安定した処理ができます。
- 浸出水の処理として、季節的負荷変動に対して強い回転円板方式を採用し水質の保全に務めています。
- 浸出水加温設備が設けられており、厳冬期にも安定した処理が行える設備になっています。

施設配置図



ちやぶちやぶ公園



元和台海浜プール



厚沢部川鮎釣り



純神大神宮祭



夜明けの塔

八雲町
熊石

乙部町

江差町

上ノ国町

厚沢部町

南部松山衛生処理組合最終処分地施設

所在地 松山郡江差町字柳崎町9番地

●事業主体

南部松山衛生処理組合

〒043-1117 松山郡厚沢部町字美和620

TEL 01396-4-3943

